



平成 28 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 T O T O 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 喜 多 村 円
 コード番号 5332 (東証・名証第 1 部、福証)
 問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 吉 岡 雅 之
 (TEL : 0 3 - 6 8 3 6 - 2 0 2 4)

剰余金の配当 (増配) に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当予想について、下記のとおり修正を行うことを決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は定款に剰余金の配当等については取締役会の決議により行う旨を定めており、監査手続終了後に開催される当社取締役会において会社法に基づく剰余金の配当の決議を行う予定です。

記

1. 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 28 年 1 月 29 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基準日	平成 28 年 3 月 31 日	同左	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	34 円	30 円	13 円 ※
配当金総額	5,750 百万円	—	4,396 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 8 日	—	平成 27 年 6 月 5 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※平成 27 年 10 月 1 日付で普通株式 2 株を 1 株に併合しています。

前期実績については、当該株式併合前の実績の配当金の額を記載しています。

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題のひとつとしており、企業体質の強化と将来の事業展開を勘案した内部留保の充実と安定的な配当を基本方針としています。

配当性向につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益の 30% を目処とし、業績に連動した利益還元を目指しつつ、安定的な配当の維持に努めており、当期の 1 株当たり期末配当金は、直近の配当予想に対し 4 円増配の 34 円といたしました。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
当 期 実 績	15 円 ※	34 円 (予定)	—
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	13 円 ※	13 円 ※	26 円 ※

※平成 27 年 10 月 1 日付で普通株式 2 株を 1 株に併合しています。

前期実績および当期実績 (第 2 四半期末) については、当該株式併合前の実績の配当金の額を記載しています。

以 上